



「せんせいあのね」(お手紙カード)

ねらい：言葉では伝えにくいことや、尋ねること・話すことに自信のない子供が自分の思っていることを表現できる道具とする。たとえ1年生であっても、手紙を書くことには達成感を持つことができる。ここから自信へつなげたい。

対象：1年から3年

活動例

児童の活動	指導上の留意点
<ul style="list-style-type: none">好きなときに持って行って、書いたら先生に手渡すか、ポストに入れる。	<ul style="list-style-type: none">用紙は、教室のとりやすいところに常時おいておくのがよい。また、専用ポストを用意できるとより興味付けになる。設置するときに、用途を説明する。書き方は、絵でも字でもよいことを伝える。書かなければならないことはないが、「先生に手紙をくれるとうれしい」と伝えたい。児童からの手紙については、返事を必ず書く。手紙の中に、紹介したいものがある場合は、必ず了解を取ってから紹介する。

これは教師にとっては、作業負担の多い活動だが、児童の気づきを拾い上げるには有効。